

11月4日	第9回「森林・林業基本政策検討委員会」の開催及び傍聴について
11月5日	平成22年度「国有林野事業業務研究発表会」の開催について
11月8日	森林農地整備センター（旧緑資源機構）の入札監視のための委員会の開催について
11月15日	小笠原諸島の世界遺産推薦に関する国際自然保護連合(IUCN)への追加情報の提出について
11月15日	森林農地整備センター（旧緑資源機構）の入札監視のための委員会の概要について
11月16日	<2011 国際森林年関連事業>国際森林年の情報プラットフォームについて
11月22日	平成22年度「国有林野事業業務研究発表会」の開催結果について
11月26日	「平成22年度 第3回 木材需給会議」の開催及び傍聴について
11月29日	「第3回 森林・林業再生プラン推進本部」の開催について
11月30日	「森林・林業基本政策検討委員会」最終とりまとめの公表について



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

## 林業就業への入り口 「森林の仕事 ガイドンス」

一口メモ  
林野庁

「林業に就業した理由はどのようなことですか?」との質問に「お日様の下で健康的な生活がしたい!」(旧バーテンダー)、「残業から解放されたい!」(旧パチンコ店従業員)、「とにかく木に携わる仕事がしたい!」(旧木材会社営業員)。これは、11月26日(金)と27日(土)の両日、東京秋葉原のエキバスクエアで開催された「森林の仕事ガイドンス」のトークショーでのやりとりです。

「森林の仕事ガイドンス」は、平成15年から全国森林組合連合会が毎年実施している就業相談会です。

来場者のアンケートで「林業に就業してみたい」、「林業を就業の選択肢の一つとして検討」と応えた人が8割という結果となり、林業就業に結びつくことが期待されます。



緑の研修生のブースでの様子

## スギの落葉は 窒素固定の優等生

スギ落葉の分解過程で固定される窒素量は、コナラやアカマツに比べて、50倍以上高いことが初めて明らかになりました。

窒素固定は森林へ養分を供給する経路の一つですので、スギ林は、養分供給経路としての役割の大きさが示唆されます。

コナラやマツの林地でも、スギ落葉の窒素固定が高かったことから、スギ落葉は、様々な森林の生産性維持と持続的利用にも活用できることがわかりました。

詳細については、下記の森林総合研究所ホームページをご覧ください。

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/press/2010/20101101/index.html>